

盛岡市プレスリリース

~みどり、にぎわい、なつかしさ 私のまち盛岡をみがこう~

令和6年11月19日 都市整備部 都市計画課

市政記者クラブ加盟社 各位

Reborn! Matsuzono 公共交通フォーラム開催のお知らせ ~ 自動運転バスと公共交通の未来を考える ~

松園地区の地元組織「MATSUZONO Reborn プロジェクト研究会」が主催するフォーラム「Reborn! Matsuzono 公共交通フォーラム〜自動運転バスと公共交通の未来を考える〜」が開催されます。

松園地区は、令和2年3月に内閣府の「住宅団地の再生に係るハンズオン支援」の対象となっており、現在、MATSUZONO Reborn プロジェクト研究会が主体となり、住宅団地再生に向けた取組の検討が進められています。

今回のフォーラムは、住民参加により検討中の先行事業の一つとして企画されたものであり、 新たな公共交通に係る先進事例の紹介、参加者の意見交換が行われるほか、フォーラムの前後 には、全国各地の実証実験で使用されている自動運転バスの試乗会が開催されます。

つきましては、取材についてご配慮くださいますようお願いいたします。

記

【日 時】 令和6年11月24日(日)11時から16時まで

自動運転バスの体験乗車 第1回 11時から12時30分まで

第2回 15 時から 16 時まで

フォーラム 13 時から 14 時 40 分まで

【場 所】 東松園小学校 体育館・校庭(盛岡市東松園二丁目5番1号)

【主 催】 MATSUZONO Reborn プロジェクト研究会

盛岡市北松園四丁目4番3号 松園不動産相談室内

ファクス:019-662-1573

E-mail: info@matsuzono-reborn.net

【共 催】 盛岡市

【内容】 別紙チラシのとおり。

【問い合わせ先】

盛岡市都市整備部都市計画課

担当:藤澤(ふじさわ)電話:019-639-9051



Reborn! Matsuzono 公共交通フォーラム

運転バスと公共交通の未来を考える

2024.11.24 :00 - 16:00

東松園小学校

講演等:体育館

当日はオンラインでライブ配信いたします。

フォーラム参加申し込み

右の2次元コードを読み取り 専用お申し込みフォームから、 または裏面のお申し込み用紙を FAXしてください。

※簡単なアンケートもございます。



自動運転試乗会:校庭

1 \square 11:00 \sim 12:30 # 2 \square 15:00 \sim 16:00

未就学児は保護者同伴(試乗時間は変更の可能性あり)

※今回の試乗車の制御は専用コントローラーにて行います。

試乗時間等の詳細は、HP でご確認いただくか、 事務局にお問合わせください。

MATSUZONO Reborn プロジェクト研究会

盛岡市

NTT 東日本 BOLDLY (株)

後援 岩手県 盛岡市教育委員会

MATSUZONO Reborn プロジェクト研究会

〒020-0105 盛岡市北松園4-4-3松園不動産相談室内 FAX: 019-662-1573 E-mailinfo@matsuzono-reborn.net 事務局 info@matsuzono-reborn.net TEL:090-2606-8178



ホームページ

Facebook



Twitter



Instagram

フォーラム:体育館 (事前参加申し込みが必要です)

13:00 (開場 12:30) ~ 14:40

事例紹介 NTT 東日本 「次世代交通の取り組みについて」

「地域公共交通における自動運転バスの役割」 BOLDLY (株)

第2部 意見交換

「みんなで考えよう松園の交通」

第3部 講評

内閣府地方創生推進事務局 国土交通省住宅局 ㈱地域経済活性化支援機構 盛岡市長

Reborn! Matsuzono 公共交通フォーラム 参加申込書

送付先 FAX: 0 1 9 - 6 6 1 - 8 7 9 1 メール: info@matsuzono-reborn.net

	1 人目	2 人目	3人目
名前・性別	男・女・他	男・女・他	男・女・他
年齢	例:50歳代 歳代	例:50歳代 歳代	例:50歳代 歳代
電話番号	できれば携帯電話	できれば携帯電話	できれば携帯電話
メール			
何を見て申 し込みまし たか	○SNS・インターネット ○チラシ ○学校からのお 知らせ ○松園新聞 ○知人から ○その他	○SNS・インターネット ○チラシ ○学校からのお 知らせ ○松園新聞 ○知人から ○その他	○SNS・インターネット ○チラシ ○学校からのお 知らせ ○松園新聞 ○知人から ○その他
どちらにお 住まいです か	〇松園地区 〇盛岡市内(松園以外) 〇盛岡市外	〇松園地区 〇盛岡市内(松園以外) 〇盛岡市外	〇松園地区 〇盛岡市内(松園以外) 〇盛岡市外
自動運転バ ス試乗会に (先着順)	○参加希望○希望しない	○参加希望○希望しない	○参加希望○希望しない
申し込みの きっかけは	〇公共交通を何とかしたいから 〇公共交通を何とかしれみに興味があるから 〇の興味があるから 〇郎運転バスに興味があるである。 〇郎運転があるでから、一次では、一次ではいるのは、 〇郎では、一次では、一次ではいる。 〇日のでは、一次では、一次では、一次ではいる。 〇日のでは、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次では、一次	〇公共交通を何とかしたいから 〇公共交通を何とかしれみに興味があるから 〇郎運転バスに興味があるからの自動運転バスに乗があるである。 〇自動運転バスに乗進かからのはからのはんとなくのもからのたから 〇子の他	〇公共交通を何とかしたいから 〇公共交通を何とかしたいから 〇公共交通の取組みに興味があるから 国動運転バスに興味があるからの大きがないのたから 〇大の他
ご要望等			

※該当する○にチェック✓をお願いします。欄が不足する場合はコピーしてお使いください。

事例発表企業のご紹介

NTT 東日本:「次世代交通の取り組みについて」

NTT 東日本は、AI 技術を活用し、公共交通の課題解決に取り組むとともに、持続可能なモビリティ社会の実現を目指しています。オンデマンドバスの導入はその一例であり、今後も様々な技術やサービスを組み合わせることで、よりスマートで快適な移動サービスを提供していきます。地域社会のニーズに合わせた柔軟な対応により、人々の暮らしを支えるインフラとして、公共交通の役割を再定義します。

BOLDLY 株式会社:「地域公共交通における自動運転バスの役割」

BOLDLY(株)は、ソフトバンクグループの一員として、自動運転技術の社会実装を加速させるために様々な取り組みを行っています。ハンドルのない自律走行バスを使用して、雪国も含めて全国各地の自治体と連携しながら実証実験を行っており、革新的な技術とアイデアで、自動運転の未来を切り開いています。BOLDLY(株)の挑戦は、自動車産業だけでなく、都市計画やインフラ整備など、様々な分野に大きな影響を与える可能性を秘めています。